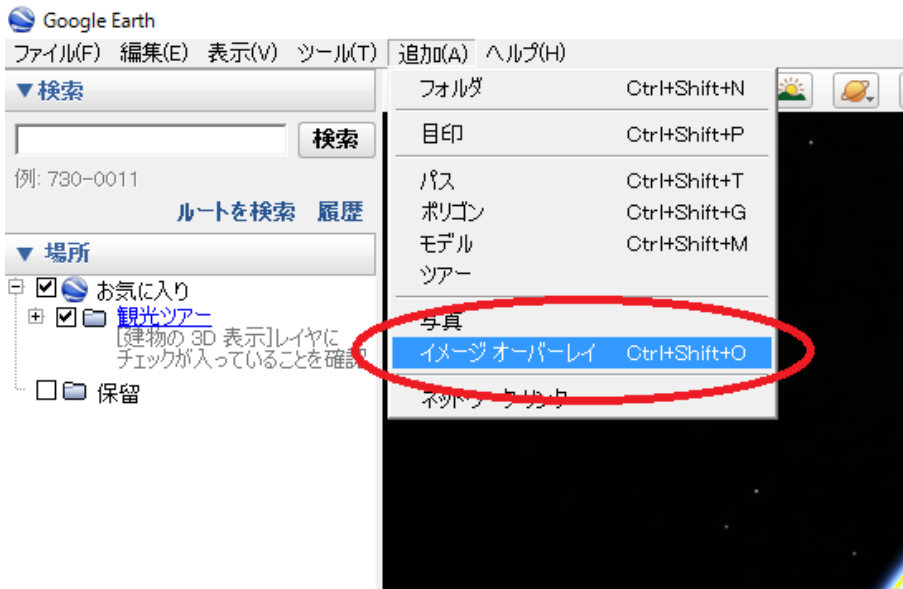


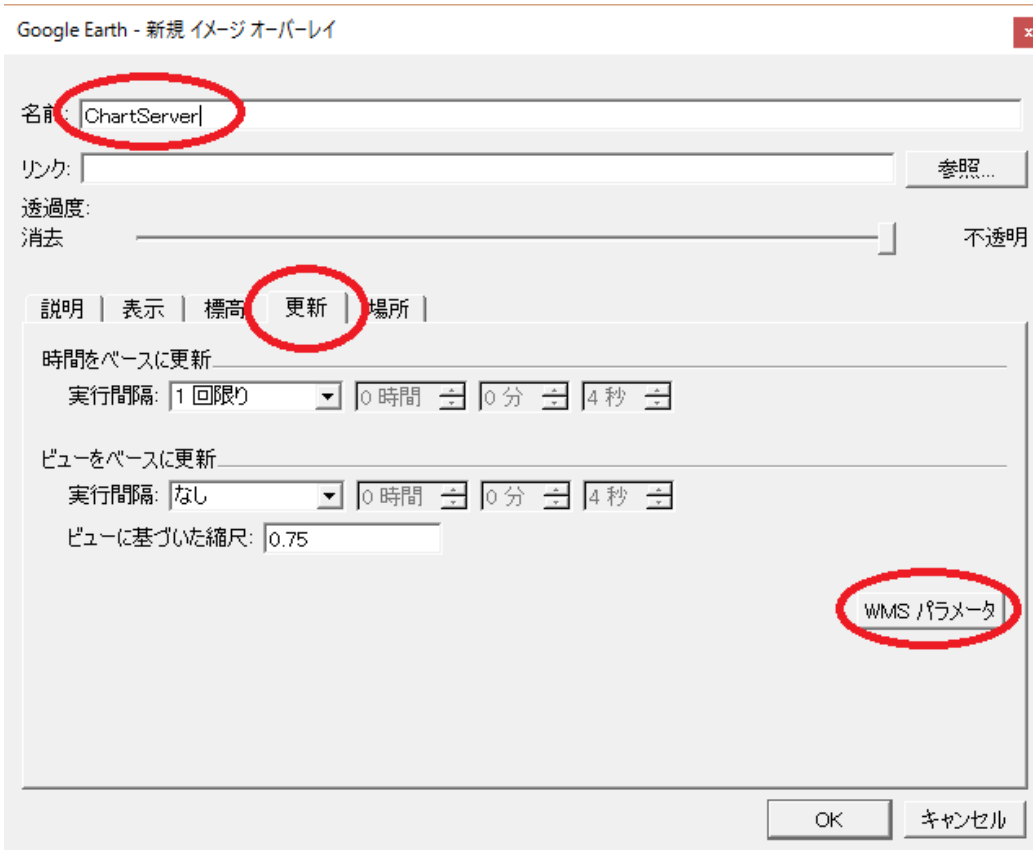
Web Sea Map は、電子海図を使った WMS（Web Mapping Service）です。WMS クライアント機能のあるソフトウェアで、電子海図を画像として容易に表示することができます。

ここでは、誰でも自由に使える Google Earth を例にあげ、Web Sea Map の利用方法を紹介します。

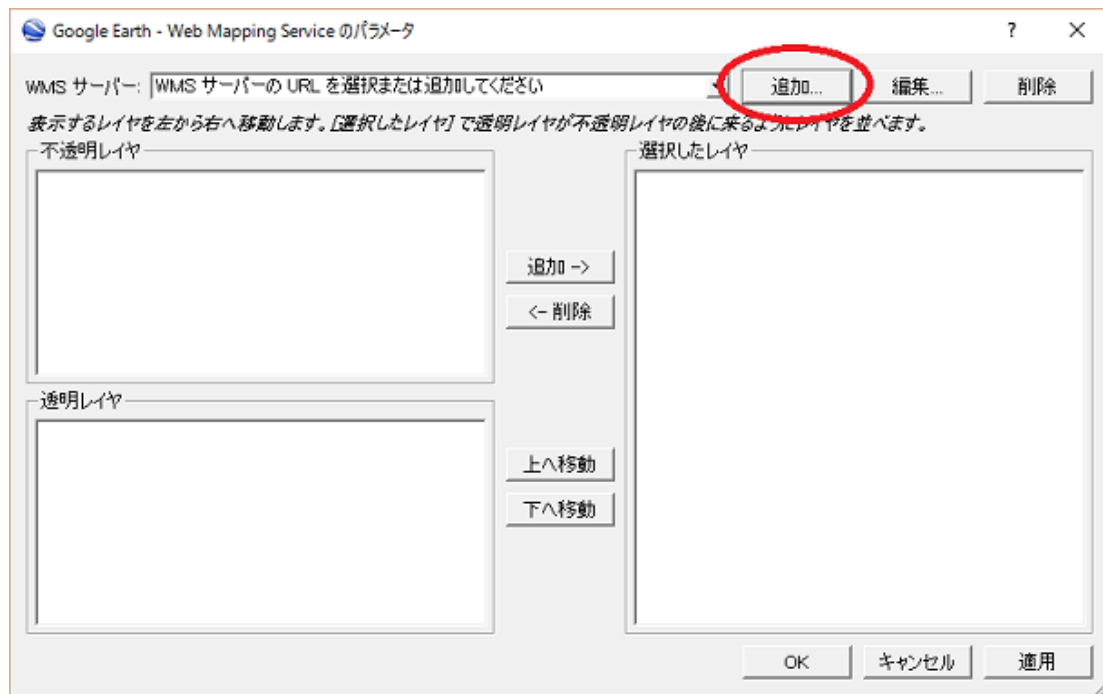
Google Earth を起動して、以下の図の様に追加メニューからイメージオーバーレイを選択します。



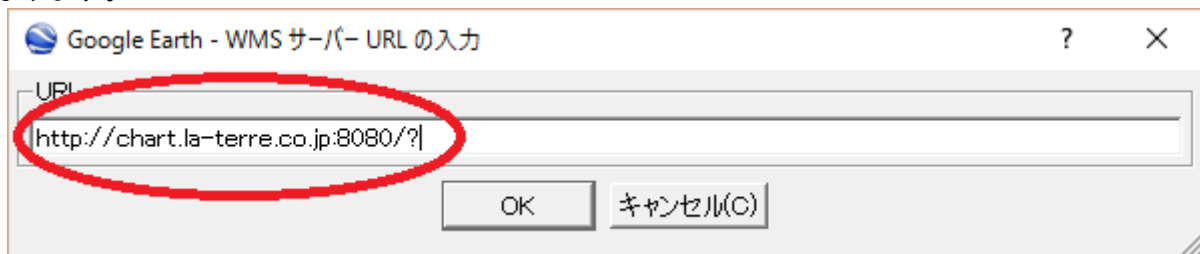
イメージオーバーレイを選択すると、以下のダイアログが表示されます。



名前には任意の名前が入力できますが、ここでは、ChartServer と入れる事にします。更新タグを押して、WMS パラメータボタンを押すと、以下のダイアログが表示されます。

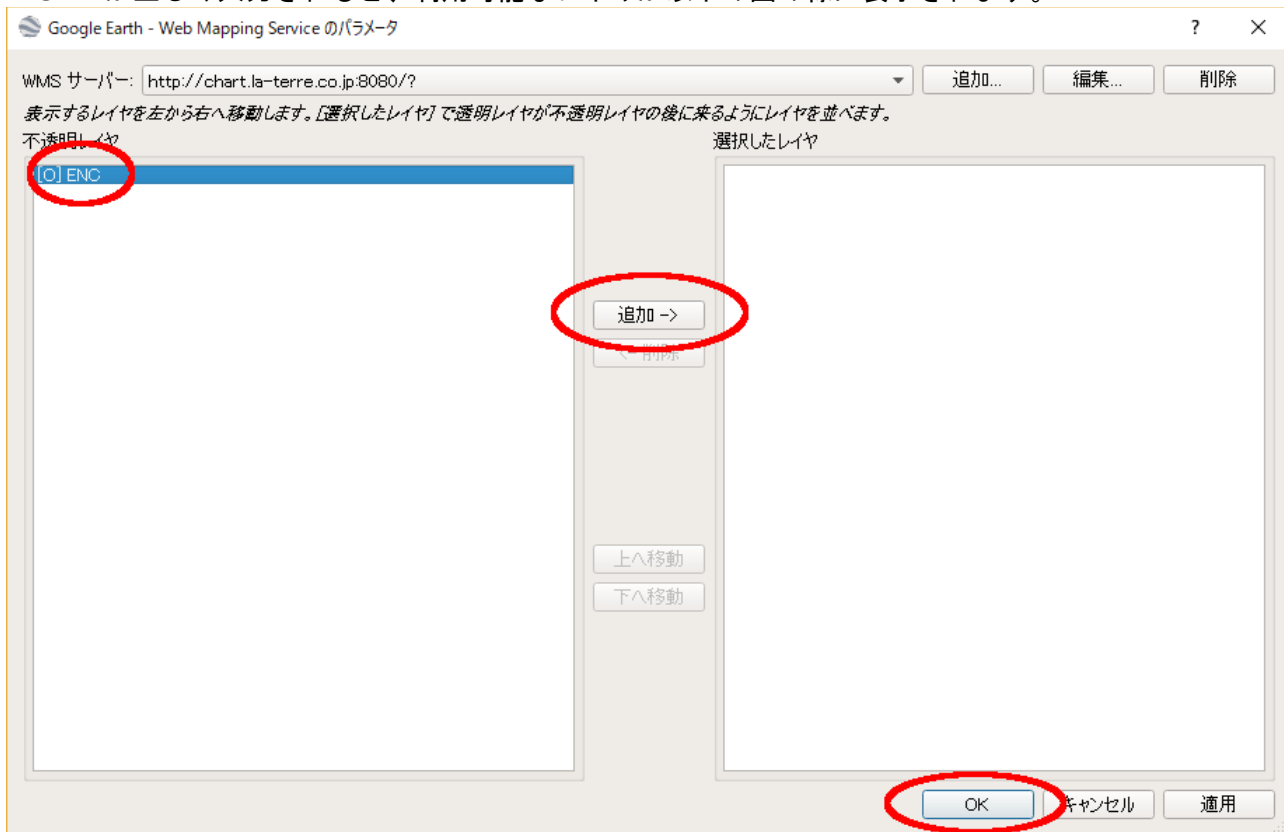


このダイアログで、WMS サーバーを追加します。追加... ボタンを押すと、以下の URL 入力画面になります。

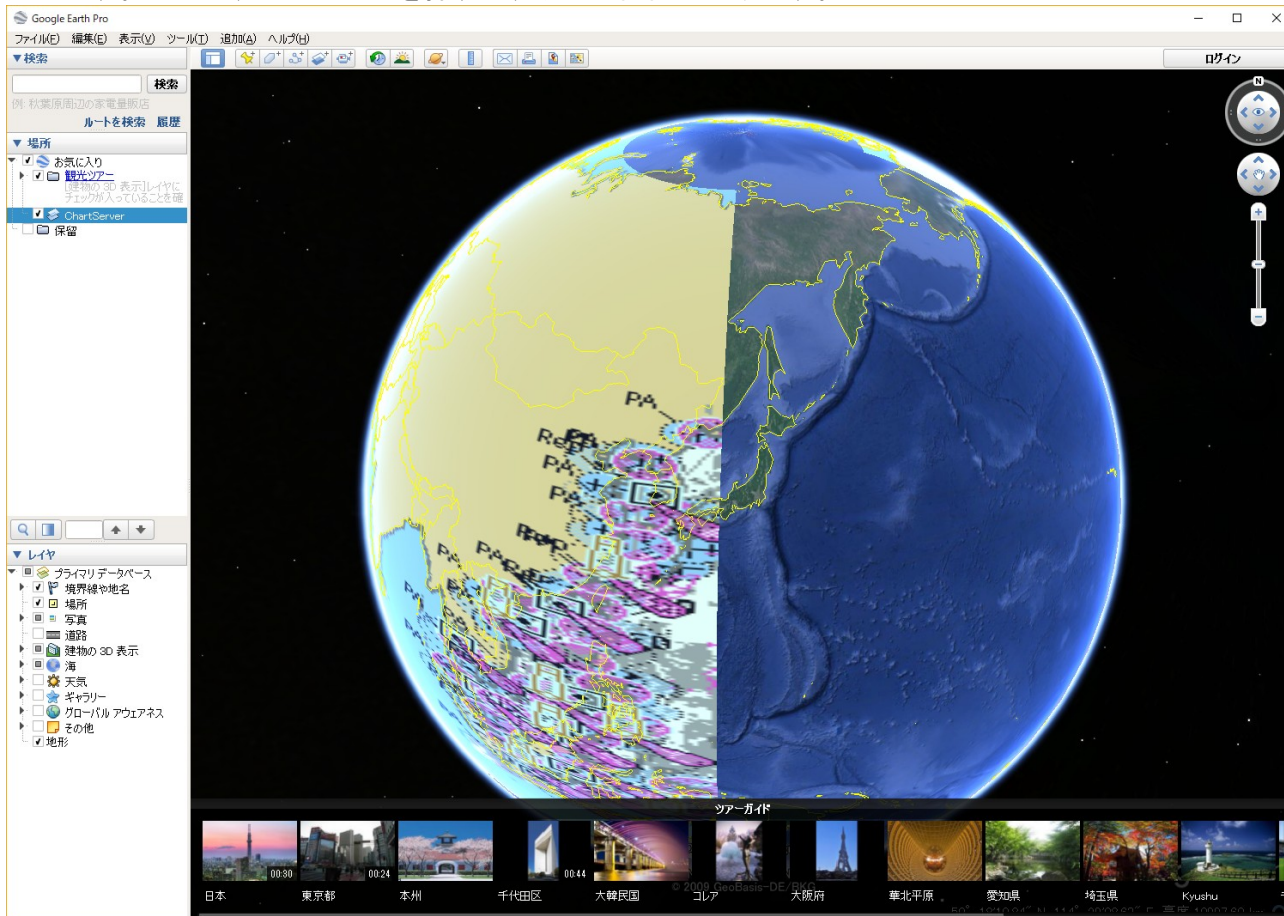


ここで、Web Sea Map の URL、
<http://chart.la-terre.co.jp:8080/?>
を入力して、OK ボタンを押します。

URL が正しく入力されると、利用可能なレイヤが以下の図の様に表示されます。

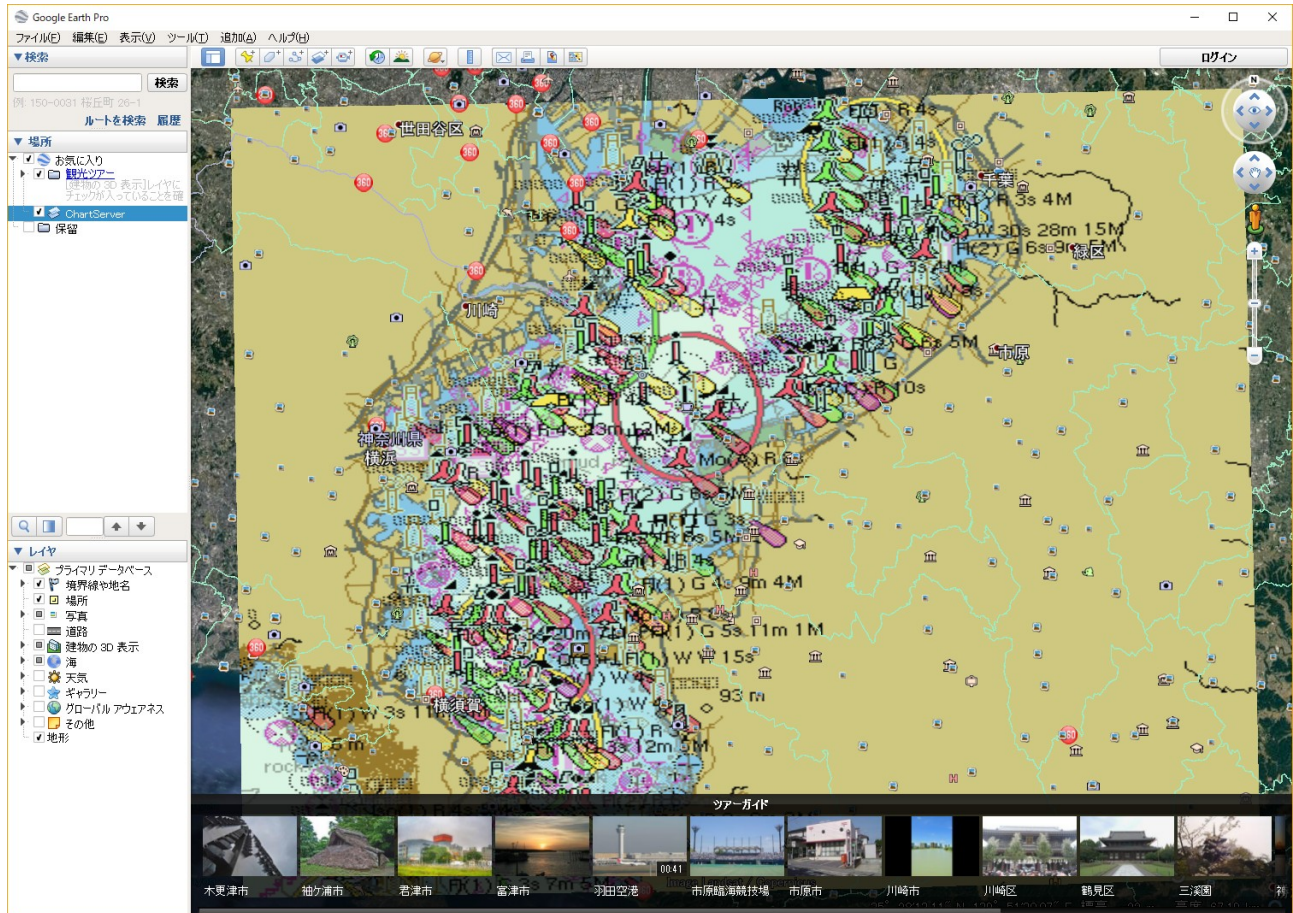


電子海図を表示するには、ENC を不透明レイヤの中から選択し、追加-> ボタンで選択したレイヤに入れます。ここで、OK ボタンを押すと、以下の画面になります。



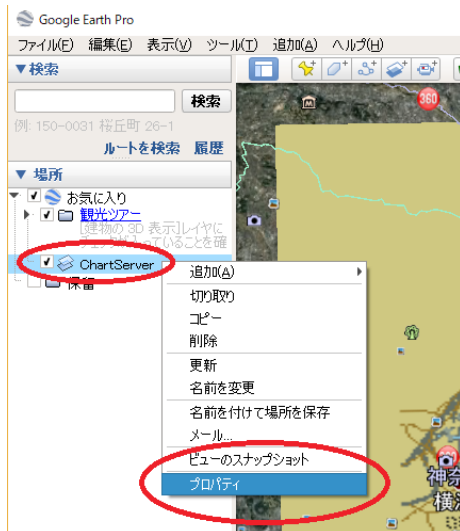
この画面の左側に場所の一覧が表示されていますが、先ほど入力した WMS レイヤの名前 ChartServer が表示されているはずですが、このチェックボタンで電子海図のオーバーレイ画像の ON/OFF ができます。なお、地球上に電子海図が表示されていませんが、これは、Web Sea Map 側の制限によるものなので、気にしないで先に進んで下さい。

ここで、東京湾を拡大して表示させてみましょう。マウスを使って東京湾近辺を拡大表示すると、以下の様な画面になります。

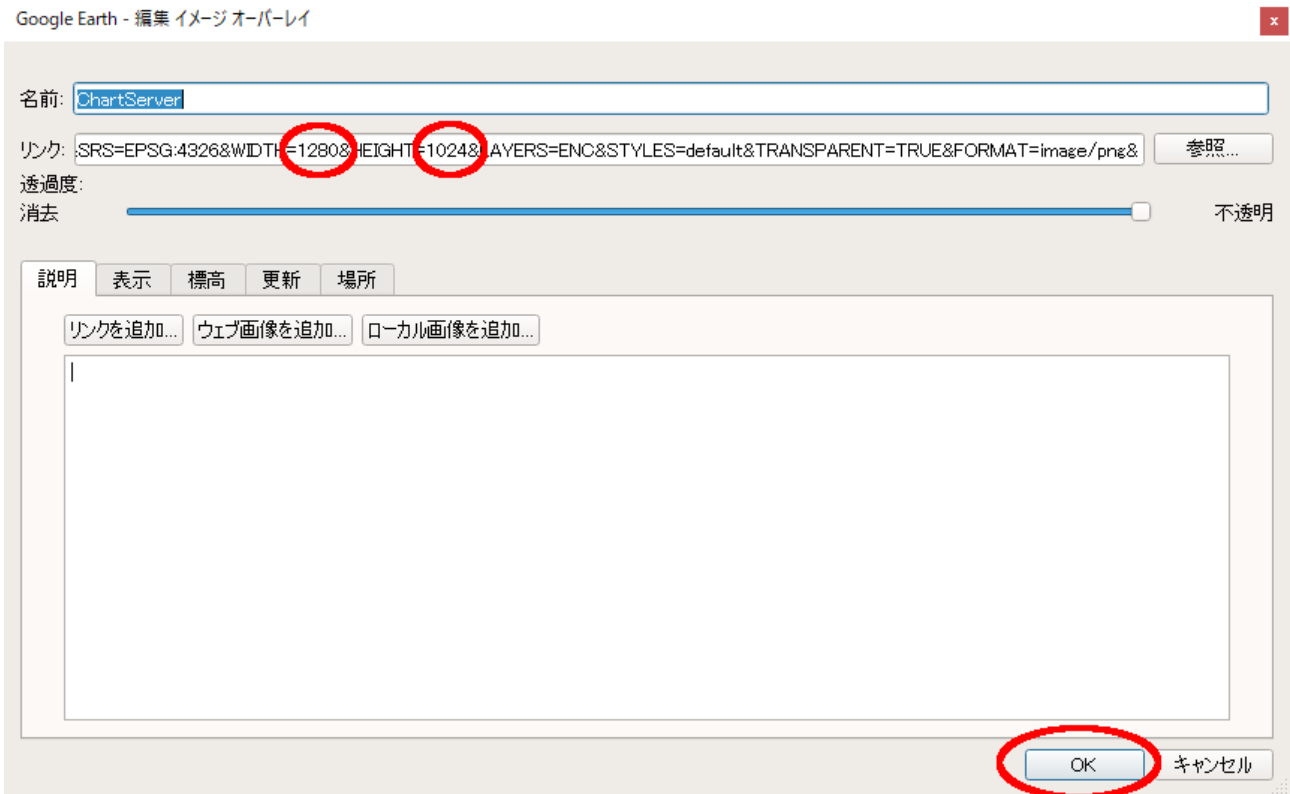


このままでは、浮標などのシンボルは大きすぎるし、電子海図画像の解像度が荒すぎて実用的とは言えないでしょう。

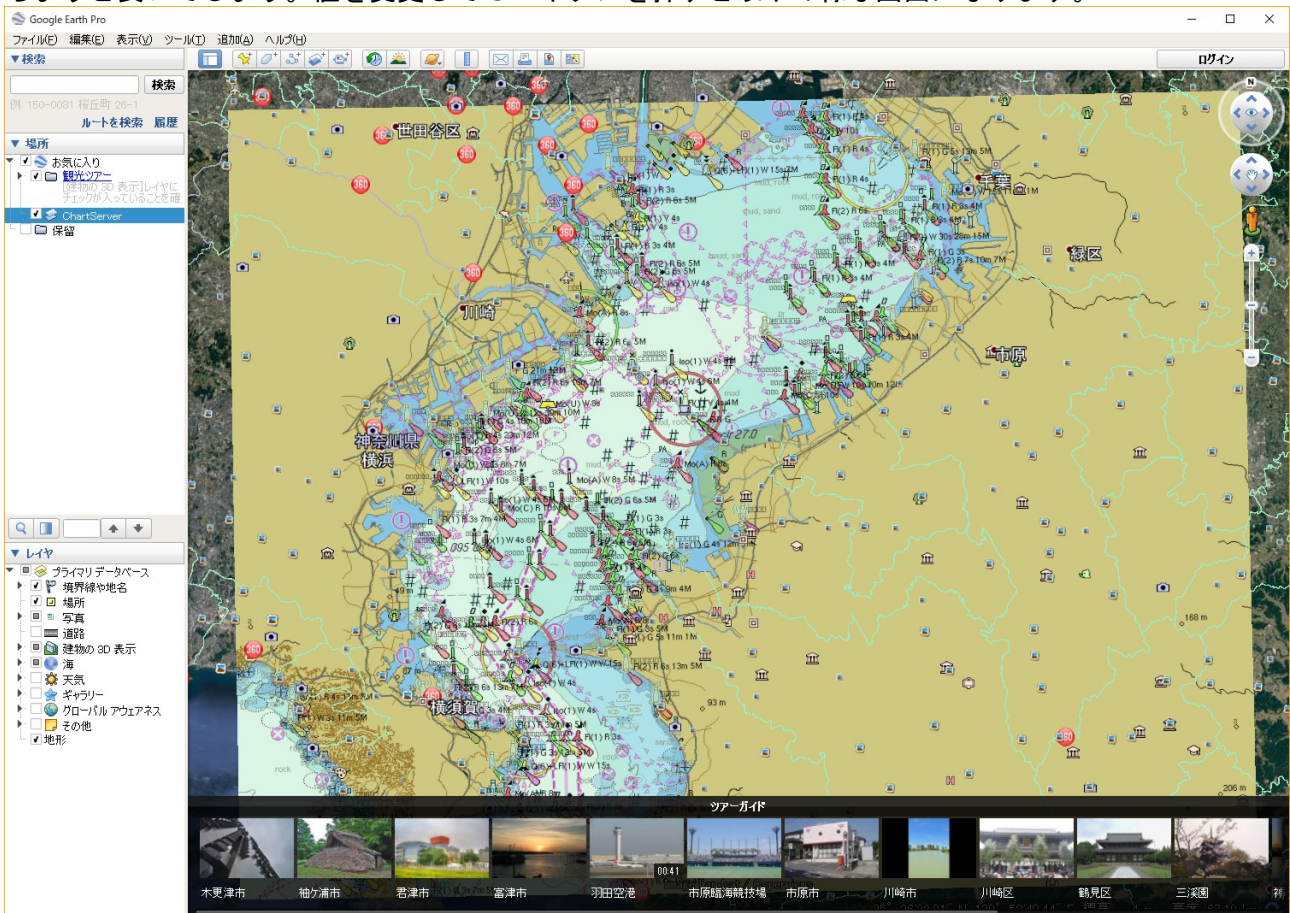
これを見やすくするには、以下の様に場所の中の ChartServer を右クリックして、プロパティを選びます。



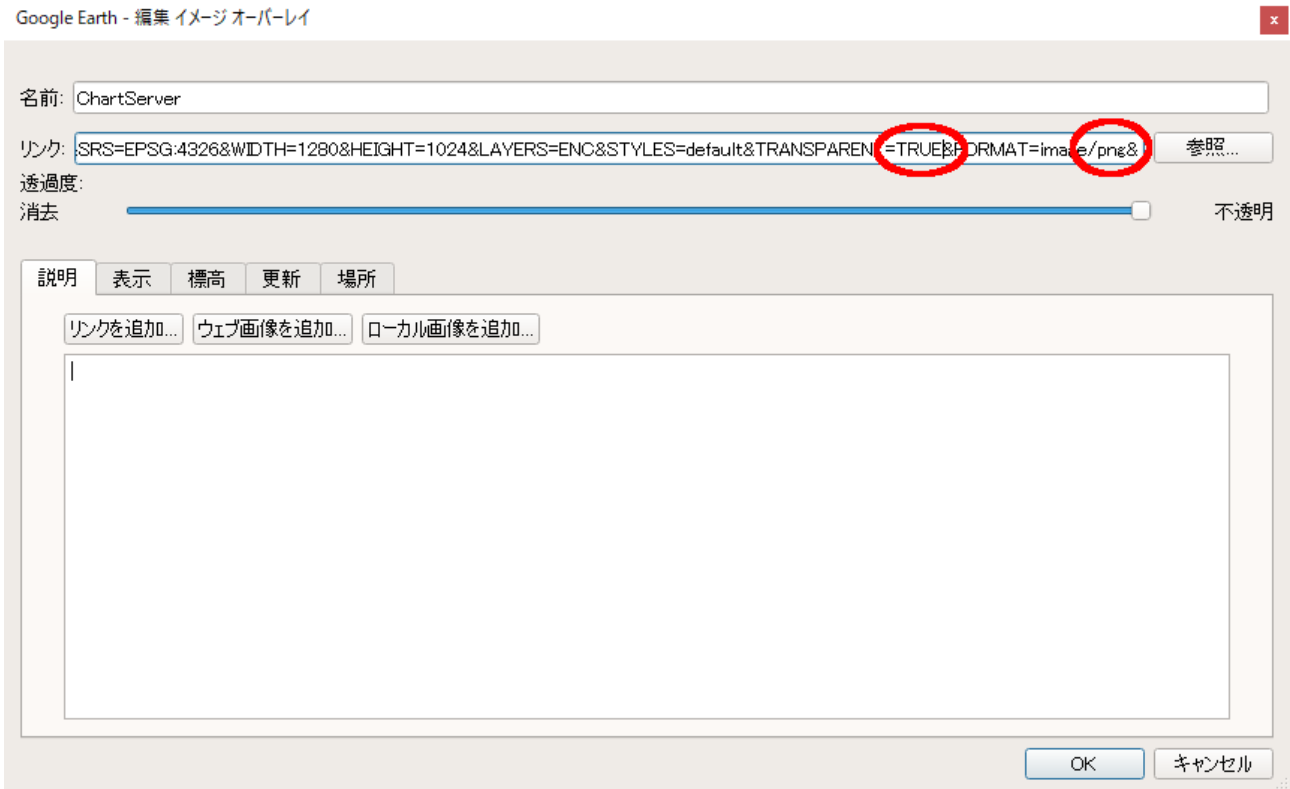
すると、以下のダイアログが表示され、Web Sea Map にリクエストするパラメータを変更する事ができます。



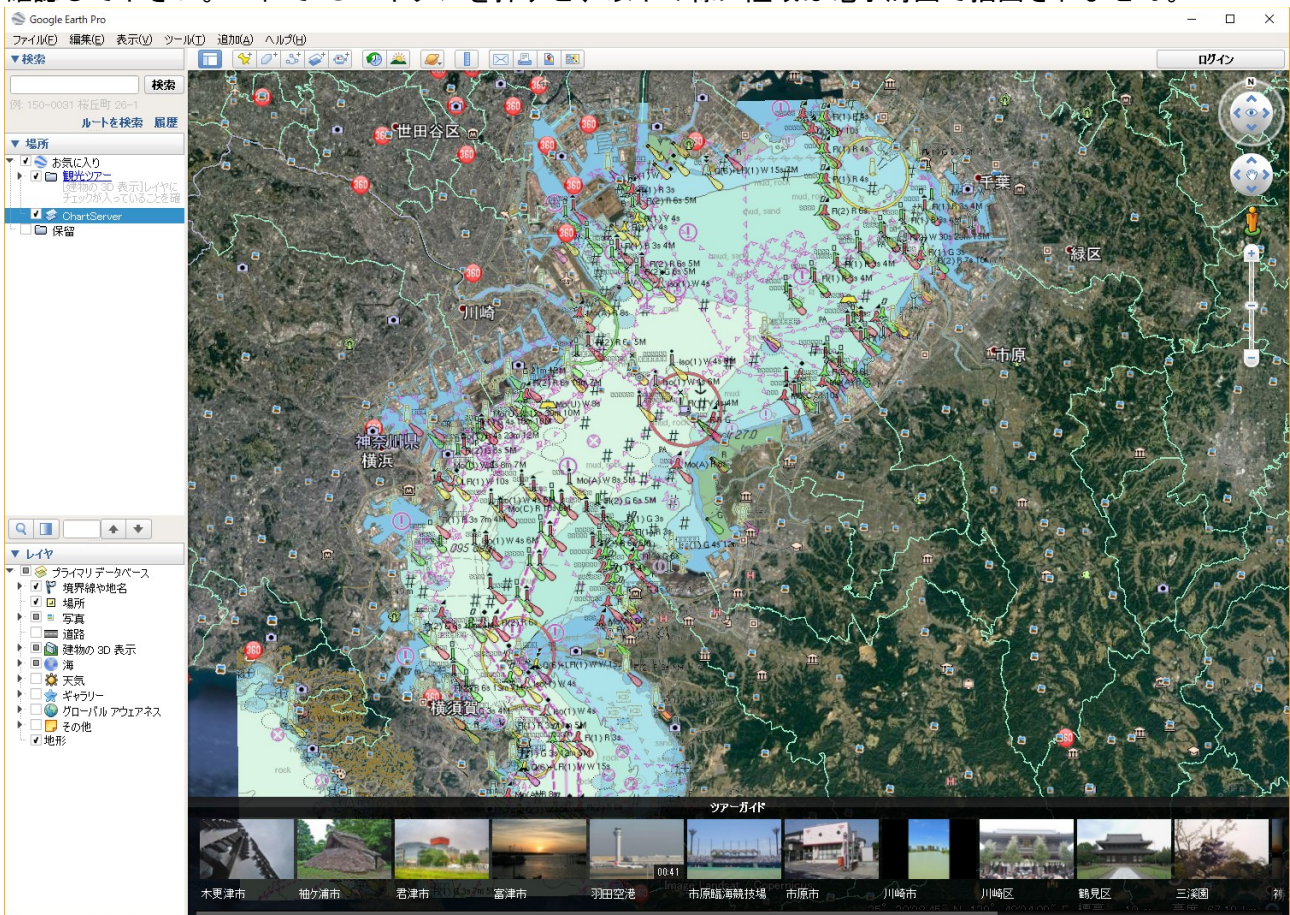
電子海図画像を細かくして見やすくするには、リンク : の中で示されている WIDTH と HEIGHT の値を大きくします。具体的には上のダイアログの中で、WIDTH=1280、HEIGHT=1024 にするとちょうど良いでしょう。値を変更して OK ボタンを押すと以下の様な画面になります。



WMS のパラメータの中には、TRANSPARENT があります。TRANSPARENT=FALSE だと陸域を描画しますが、これを以下の様に TRUE にしたらどうなるでしょうか。



この時、画像フォーマットを指定する FORMAT のパラメータが FORMAT=image/png である事を確認して下さい。これで OK ボタンを押すと、以下の様に陸域は電子海図で描画されません。



以上、簡単ですが Web Sea Map の Google Earth での利用方法を紹介しました。WMS クライアント機能がある GIS などがあれば、Web Sea Map をご利用になれます。使用方法については、それぞれの GIS のマニュアルなどをご参照下さい。

Web Sea Map は、水路業務法第 25 条に基づく類似刊行物として、海上保安庁許可第 302504 号を得ています。

Web Sea Map は、法令で義務付けられている海図（航海用電子海図）ではありません。航海用途にはご利用になれません。また、Web Sea Map に独自の情報を付与したサービスを行うことはご遠慮下さい。

画面のスクリーンショットを取って、書籍やパンフレットに掲載したり、メディアに投稿したりする事はご遠慮下さい。

Web Sea Map は SevenCs 社の ChartServer を使用しています。Web Sea Map についての問い合わせは、sales@la-terre.co.jp までお願いします。